

## 六段候補者推薦書類作成上のお願い

- 鉛筆書き、鉛筆書きをコピーしたもの、FAXでやりとしたものは**禁止**です。
- PCで作成したものでよいですが、PCで出せない字は一般的な字で代用せず、必ず正しい字を手書きしてください。
- 「年」に関しては、すべて西暦で記入してください。
- 「高」と「髙」、「崎」と「崎」、「吉」と「吉」、「辺」「邊」「邊」、「齊」「齋」「齊」「齋」などの異体字、旧体字が使われることが多い名前は、必ず本人に確認してから書類を作成してください。
- 現段位昇段時から名前が変わっていないか、訂正すべきところはないかを確認し、変更が必要な場合には住民票、運転免許証、健康保険証などの写しを添付してください。本籍や現住所の変更の場合には証明等の提出は必要ありません。
- 試合成績の欄は、大会種別でまとめないで、時系列(古いものから新しいものへ)で記入してください。
- 「功績」による推薦の場合には、「推薦理由」の欄に**赤字**で「功績」と記入してください。PCで作成した場合で赤字が出せないときは、赤下線を引いていただければ結構です。
- 推薦書の記入欄に書ききれない場合は、A4版別紙(白紙)に記入して添付してください。推薦書への紙貼りはしないでください。添付した別紙にも、候補者氏名を記入してください。
- 「年齢」及び「修行年限」は、昇段予定日(次回六段は令和6年1月14日)当日現在の年月齢、年月数を記入してください。ただし、五段昇段が鏡開き昇段(1月8日から15日)であった場合の修行年限は、若干の日数不足は切り上げて、1年と計算してください。
- 職業は以下の範疇からご記入ください。  
会社員・会社役員・会社社長・団体役員・団体職員・教員・大学教授・大学准教授・講師・大学助手・高校校長・中学校長・小学校長・幼稚園長・学校職員・柔道講師・道場主・市長・村長・国会議員・県会議員・市会議員・村会議員・公務員・警察官・警察職員・刑務官・消防官・皇宮護衛官・自衛官・海上保安官・郵便局職員・医師・歯科医・柔道整復師・鍼灸師・整体師・僧侶・神職・農業・漁業水産業・酪農業・自営業・旅館業・飲食業・建設業・製造業・銀行員・エンジニア・調理師・理容師・弁護士・司法書士・行政書士・税理士・建築士・保護司・中卸業・警備員・林業・造園業・執筆業・薬剤師・自由業・店員・無職